

# 第29回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー

主催 化学工学会関西支部  
化学工学会 SIS 部会プラントオペレーション分科会

システム情報シミュレーション部会プラントオペレーション分科会では、現場第一線の監督者の方々を対象に、その時々プラントオペレーションについての関心の高いテーマを取り上げ、学会・産業界の識者の講演および意見を聞くと同時に、参加者によるグループ討議を通して各社の情報を交換し、共通する問題の解決を図るためのセミナーを昭和58年から毎年継続的に開催してきています。

近年の少人化と高度情報化に伴い、化学産業の製造現場にも様々な情報システムが導入され、さらなる生産効率の向上が求められてきている一方で、化学プラントの運転を支えるオペレータの定年に伴う世代交代の問題が既に現実のものとなりつつあります。これらの動きに関連して、次世代のプラントオペレーションに向けての活動や、技術伝承に関する問題の解決が求められている製造現場も多いかと思われます。このような変化の中で、現場監督者の方々にはプラントオペレーションに関する様々な課題を解決し、オペレータの能力を最大限引き出すことが要求されてきていると思われます。

本セミナーでは、このような課題についていくつかの切り口から議論を行い、これからのプラントオペレーションの方向付けを試みたいと考えています。本セミナーでの議論が、生産性の向上を図ると共に、新たな働き甲斐を創出する活動の一助となれば幸いです。

本テーマに関心を持たれる第一線の現場監督者である皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時 2011年12月16日(金) 13:00 (12:30受付開始)  
～ 17日(土) 16:00 (1泊2日)

場所 大阪ガス(株)奥池ロッジ [兵庫県芦屋市奥池南町47-16; 電話(0797)38-0771]  
<交通> JR芦屋、阪急芦屋川、阪神芦屋 各駅より阪急バス(有馬温泉行で約30分・「奥池」下車徒歩20分、または芦屋ハイランド行で約30分・「ゴロゴロ橋」下車徒歩8分)をご利用ください。

参加費 会員 38,000円, 会員外 48,000円(宿泊費および食費を含む)

申込締切日 11月18日(金) 定員 50名(予定)

申込方法 下記申込書にご記入の上、お申込みください。参加費の送金は現金書留または銀行振込「りそな銀行御堂筋支店 普通預金 No.0405228 社団法人化学工学会関西支部」名義にご送金ください。

\*参加者には、参加証、詳細スケジュール等の案内、テーマ内容に関する資料を送付致します(12月上旬)。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6F  
社団法人 化学工学会関西支部  
TEL:(06)6441-5531 FAX:(06)6443-6685 E-mail: apply@kansai-scej.org

「第29回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー」参加申込書(2011年度)

氏名		年齢	
勤務先 所属部課名		会員資格	
所在地	〒 TEL E-mail FAX		
送金内容 ( )内に○印	会員 38,000円( ) / 会員外 48,000円( ) 月 日 銀行振込・現金書留にて送金(予定)		

## ◇ プログラム

第1日 12月16日・金	12:30	奥池ロッジ集合・受付	
	13:00 13:20	開会あいさつ、オリエンテーション	
	13:20 14:30	講演 「プラント運転における現場力を支える取り組み」 プラントヒューマンファクター研究所 倉恒匡輔氏 (元・奈良先端科学技術大学院大学)	
	14:30 18:00	グループ討議 テーマ 「情報化・世代交代が進む中での現場監督者のあり方」 ①現場の安全確保、②現場の技術伝承、③これからのオペレータ像、 のサブテーマを設定し、参加者希望のグループに分かれて討議します。 アドバイザー(予定) 西谷 紘一氏(奈良先端科学技術大学院大学名誉教授) 伊藤 利昭氏(元名古屋工業大学教授) 橋本 芳宏氏(名古屋工業大学教授) 山下 善之氏(東京農工大学教授) 黒岡 武俊氏(富山大学准教授) 野田 賢氏(奈良先端科学技術大学院大学准教授) 濱口 孝司氏(名古屋工業大学助教)	
	9:00 12:00	グループ討議の続きとまとめ	
	13:00 15:30	グループ討議結果の発表とディスカッション	
	15:30 16:00	講評	
	16:00	散会	
	第2日 12月17日・土		